

令和2年度事業実績報告

1. 総括

令和2年度は、安藤前会長退任後の新役員体制となるも、全世界における新型コロナウイルス感染症拡大により、新たな生活様式での対応を求められることとなり、最高決議の場である総会も書面審議によるスタートとなった。また、各事業部の活動は、集合することでの三密を避けるため、オンライン（zoom）のみとし、会員の皆様の安全第一に取り組んだ。そのような中、令和2年7月豪雨が発生し、多くの会員や事業所が被災された。当協議会も福祉課と情報連携を取りながら、被災された方々のため、何ができるかを模索した。今後も起こりうる災害に対し、柔軟かつ迅速に対処していくための準備の必要性を実感した。

事業としては、対人援助専門職としての高い専門性と倫理観を身につけることを目指した継続的な研修会を行うとともに、地域ケア会議への積極的な関わり、主治医をはじめとした医療関係職種との連携強化、多職種との連携構築に向けた活動を基本方針としたが、新型コロナウイルス感染症対策の観点から他団体との共催、交流事業などは、集合して開催できないものもあった。

研修事業については、対人援助専門職としての成長には不可欠である“常に基本に戻ること、実践の振り返りと検証を継続すること”を軸とし、基礎研修では対人援助専門職の枠組みや必要な知識・援助技術を学んだ。熟達研修は、スーパービジョン研修基礎編・実践編を合同で開催し、対人援助の基本とスーパービジョンの必要性について講義・演習形式で学び、対人援助専門職としての熟成を目指した。共通研修については、新型コロナウイルス感染症対策に時間を要し、事業開始時期がずれ、講師との日程調整がつかず、開催できなかった。

施設ケアマネジメント研究活動支援については、施設ケアマネジメントに携わる実践者とともに利用者の力を活かすアセスメント視点を学んだ。

利用者支援における多職種連携の基盤づくりについては、複合的な課題を抱える利用者の福利を守るため、多機関との連携の重要性を学ぶ研修会を開催した。また、医療・介護連携推進事業では、コロナ禍における入退院支援について医療ソーシャルワーカーとの意見交換を開催した。同時に、大牟田市在宅医療・介護連携ビジョンに基づき、各専門職能団体や地域関係団体等との連携の推進に努めた。

介護支援専門員同士のつながりづくりとしては、ケアマネジメントサポート事業を継続したが、感染対策によって、十分な活動ができなかった。各包括圏域で意見交換やサポートを行いながら、コロナ禍の中で何ができるかを主任介護支援専門員同士で検討が行われた。

情報の共有・発信については、“ホームページ”“フェイスブック”を活用するとともに、機関誌“きらめき”を定期及び号外として適宜発行することで、協議会の取り組みや研修会等の報告、実践事例の紹介及び社会資源の情報発信に努めた。

令和2年度は、事業所会員 40件、個人会員 211 名となっている。今年度は、感染症対策により活動が制約されたが、会員の皆様の創意工夫により乗り切ることができた。おわりに、当協議会の活動を支援していただいた大牟田市関係課や大牟田市介護サービス事業者協議会など諸関係団体、及び会員の皆様に厚くお礼を申し上げますとともに、引き続き今後の活動についてご支援、ご協力をお願いし、令和2年度のまとめとしたい。

2. 事業部会事業実績

(1) 事務局

①役員会の開催（第1回はLINE会議にて開催・第5回以降はzoomにて開催）

◆第1回（5月18日）

議題：1. 令和2年度の事業の取り組み方について

◆第2回（6月8日）

議題：1. 新型コロナウイルス感染症に係る居宅介護支援費等の請求について
2. 新型コロナウイルス感染症に係る介護報酬の算定について
3. 大牟田居住支援協議会 役員推薦及び総会出席について

◆第3回（6月25日）

議題：1. 大牟田市留守宅の放置予防啓発事業について（建築住宅課より説明）
2. コロナ対策として、各部会で検討した意見について
3. 各部会の進捗状況
4. 内規について
5. 大牟田市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画について

◆第4回（7月17日）

議題：1. 今後の研修会のとりまとめについて
2. 水害支援について

◆第5回（8月11日）

議題：1. 各部会の進捗状況について
2. ケアマネジメントサポート事業における主任介護支援専門員更新研修の受講要件について

◆第6回（9月15日）

議題：1. 各部会活動からの報告

◆第7回（10月12日）

議題：1. 介護支援専門員の手引き（仮称）について
2. DVD作成にかかるソフト購入について
3. 多職種連携事業について（zoom 利用）
4. 経営者セミナーの共催について（サ事協よりの依頼）

5. 「在宅医療・介護連携推進協議会」及び「アクションデザイン・ワーキング」への
委員派遣について

◆第8回（12月8日）

- 議題：1. 各部会からの進捗状況
2. 大牟田市介護認定審査会委員の推薦について
3. 多職種連携事例検討会・多職種連携研修会について
4. サ事協 経営者セミナーについて

◆第9回（12月25日）

- 議題：1. 共催依頼について（依存検討委員会よりの相談）

◆第10回（2月4日）

- 議題：1. 20周年記念事業の提言を具体的にするプロジェクトについて
2. 20周年記念事業録画ブルーレイの価格について
3. 総会の開催方法について
4. 総会資料スケジュールについて
5. 各事業部会の進捗状況
6. 介護支援専門員の手引き（仮称）について
7. 令和3年度 大牟田みんなの健康展に関するアンケートについて

◆第11回（2月10日）

- 議題：1. 地域ケア会議への主任介護支援専門員の派遣について
2. 大牟田市地域包括支援センター運営協議会委員の推薦について

◆第12回（3月3日）

- 議題：1. 総会資料について
2. 20周年記念事業ブルーレイ販売について
3. 主任介護支援専門員更新研修 受講要件について

◆第13回（3月22日）

- 議題：1. 総会案内文書について
2. 議案書について

②令和2年度定期総会の開催（書面審議）

資格要件確認日：5月8日

- 議案：1. 令和元年度事業実績報告
2. 令和元年度決算報告及び基金運用状況報告ならびに監査報告
3. 令和2年度事業計画（案）
4. 令和2年度予算（案）
5. 役員改選及び監事交代について

6. 大牟田市介護支援専門員連絡協議会規約 新旧対照表（案）

大牟田市介護支援専門員連絡協議会組織図（案）

決議：承認 192名 非承認 1名

③介護関係イベントへ参加及び行政・介護サービス事業者協議会・大牟田医師会との連携

- ◆大牟田市健康福祉推進会議 林会長が委員として参加
- ◆大牟田市地域包括支援センター運営協議会 松下副会長が委員として参加
- ◆大牟田市障害者自立支援・差別解消支援協議会 井形事務局次長が委員として参加
- ◆認知症地域医療連携協議会 井上情報交流部会委員が委員として参加
- ◆大牟田市居住支援協議会 松下副会長が役員として参加
同 井形事務局次長が委員として参加
- ◆大牟田市市営住宅審議委員会 今岡広報事業部会長が委員として参加
- ◆大牟田地域健康推進協議会へ加盟
- ◆大牟田市介護認定審査会への主任介護支援専門員推薦
- ◆大牟田市在宅医療・介護連携推進協議会 林会長が委員として参加
同 アクションデザインワーキング 橋口事務局長が委員として参加
- ◆大牟田市地域包括ケアシステム推進会議 林会長が委員として参加
- ◆在宅医療・介護連携推進事業 橋口事務局長が委員として参加
- ◆大牟田あんしん介護相談選考委員会 森田研修事業部会長が委員として参加

④他市町村協議会等との連携と情報収集

日程：10月13日、10月30日、11月10日 各9:30~16:30

会場：森都心プラザくまもと

内容：熊本県主任介護支援専門員研修（単元：対人援助者監督指導1~3）

橋口 哲也、齊藤 やよい 講師・ファシリテーターとして参加。

主催：熊本県、委託先：熊本県介護支援専門員協会

⑤ケアマネ支援事業（ケアマネジメントサポート事業）

◆全体会議

新型コロナウイルス感染症防止のため、開催せず。

◆サポート事業連携担当会議

①日程：9月10日

- ・包括圏域毎に独自の取り組みを実施。
- ・各地域包括支援センターと主任介護支援専門員にて現場の課題抽出。

⑥施設ケアマネジメント研究活動への支援

◆施設ケアマネジメントに関する研修会の開催

日程：2月25日

内容：「利用者の力を活かすアセスメント～動き出しは本人から～」

講師：黒田 直氏（介護老人保健施設 聖ルカ苑 副施設長）

会場：zoom 開催

参加者数：30名

※開催にあたって、施設介護支援専門員・生活相談員等実践者との協議を行い開催。

⑦地域包括ケアシステムの推進、地域共生社会の実現に向けて「介護支援専門員」の役割を模索する取り組みについて

※基礎研修④（研修部会との共催）

⑧ホームページ・フェイスブック運用実行委員会（各部会委員より構成）

ホームページ・フェイスブックの運用方法と周知率向上の為に協議を行った。

⑨部会活動～会議の開催（第4回以降 zoom 使用にて開催）

第1回	6月 5日	役割分担について 事業遂行に伴う考え方の整理について
第2回	7月27日	これからの取り組みについて
第3回	10月 5日	各担当の進捗状況
第4回	10月26日	CMの役割を探る研修について 施設ケアマネジメント研究活動支援研修会について
第5回	1月23日	各担当の進捗状況 令和3年度総会の準備・役割について
第6回	3月 8日	令和3年度総会について 部会員の追加募集について

（2）研修事業部会

①共通研修（フォローアップ全体研修）の開催

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。

②熟達研修（スーパービジョン研修）の開催

平成31年度より2年間の課程で月1回スーパービジョン研修を実施。再編成を行い、基礎編19名、実践編10名で開催。2年目（今年度）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、基礎・実践合同研修会とし、zoomでのリモート研修を計6回実施した。

③基礎研修の開催

◆第1回（9月28日）

内容：「介護支援専門員としての倫理観」

講師：林 洋一郎氏（大牟田市介護支援専門員連絡協議会 会長）

社会福祉法人東翔会 高齢者総合ケアセンターサンフレンズ施設長）

会場：zoom 開催

参加者数：39名

◆第2回（10月23日）

内容：「クライアント理解について」

講師：島崎 剛氏（久留米大学文学部社会福祉学科 助教）

会場：zoom 開催

参加者数：47名

◆第3回（11月5日）

内容：「感染症・公害について」

講師：橋口 俊則氏（社会医療法人 親仁会 理事長）

会場：zoom 開催

参加者数：41名

◆第4回（11月13日）

内容：「地域共生社会の実現に向けた取り組み事例をもとに介護支援専門員の役割を考える」

講師：小谷 徹氏（大牟田市福祉課 主任介護支援専門員）

竹下 一樹氏（中央地区地域包括支援センター 管理者）

会場：zoom 開催

参加者数：39名

◆第5回（12月1日）

内容：「在宅におけるリハビリテーションについて」

講師：森 健一朗氏（株式会社リード 代表取締役・作業療法士）

会場：zoom 開催

参加者数：42名

④部会活動～会議の開催（第2回以降 zoom にて開催）

第1回	6月10日	令和2年度事業計画について
第2回	9月30日	研修事業の役割分担について
第3回	1月13日	今年度研修反省と次年度計画について

(3) 広報事業部会

①会報「きらめき」の発行（年3回）

◆VOL. 72号（令和2年7月発行）

- ・大牟田市介護支援専門員連絡協議会 第11期 新体制でスタートしました！！
- ・会長挨拶、副会長挨拶、部会員紹介
- ・シリーズ実践事例「どこか投げやりなAさんに、もっと何か
アプローチができなかったと思う事例について」
- ・リレー随想 大牟田市社会福祉協議会 松石 智美氏
- ・保険者（大牟田市福祉課）からのお知らせ

◆VOL. 73号（令和2年11月発行）

- ・今年度の事業や研修を再開しました！！
- ・第1回 基礎研修 介護支援専門員としての倫理
- ・令和2年7月豪雨を経験して…
- ・シリーズ実践事例「介護サービスに拒否がある高齢者夫婦の支援」
- ・リレー随想 居宅介護支援事業所はなその 松井 直澄氏
- ・保険者（大牟田市福祉課）からのお知らせ

◆VOL. 74号（令和3年3月発行）

- ・令和2年度 多職種連携推進のための研修会「新型コロナウイルス感染対応を振り返って」
について
- ・令和2年度 施設ケアマネジメント研究活動支援 研修会報告
- ・小規模多機能型居宅介護のケアマネの業務を紹介します！！
- ・シリーズ実践事例「見えないものに対して、どのように対応したらいいのか？」
- ・リレー随想 居宅介護支援 あすなろの郷 石坂 敬子氏
- ・保険者（大牟田市福祉課）からのお知らせ

◆きらめき号外

- ・きらめき号外発行 令和3年2月（ホームページ掲載）

基礎研修②「クライアント理解～アセスメント・ケアプラン作成を通じて～」

②広報事業部会活動、会議の開催（第2回以降 zoom にて開催）

第1回	6月16日	きらめき72号編集会議
第2回	9月18日	きらめき73号編集会議
第3回	12月10日	きらめき74号編集会議

※きらめき各号の企画打ち合わせ、記事担当の役割分担

(4) 情報交流事業部会

①医療・介護の多職種、地域団体との連携推進のための交流事業

今年度はコロナ禍での事業取り組みになったため、開催方法を変更し zoom での研修会を開催した。

コロナ感染を経験された介護施設での対応や取り組みを通して、施設の感染対策や職員への対応、地域への対応と支援などを学んだ。

また、当研修会は主任介護支援専門員研修受講要件となる内容で取り組んだ。

日程：2月18日 18：30～20：40

会場：zoom 開催

内容：「新型コロナウイルス感染対応を振り返って」

講師：中尾 清志氏（介護老人保健施設 樹心台 事務長）

参加者：42名

②病院連携室と介護支援専門員との意見交換会

対面での意見交換会ではなく、zoom での開催とした。

連携の状況、今後の課題など意見交換を行った。

日程：3月18日 18：30～19：55

会場：zoom 開催

内容：「コロナ禍における介護支援専門員と病院のよりよい連携について考える」

アンケート結果報告

意見交換 グループワーク

参加者：35名（MSW 8名 看護師 2名 介護支援専門員 24名 行政 1名）

③部会活動～会議の開催（第3回以降 zoom にて開催）

第1回	6月11日	年間事業の対応方法検討
第2回	7月20日	年間事業の対応方法検討
第3回	8月20日	年間事業計画の方針づくり
第4回	9月24日	医療・介護、多職種、地域団体との連携推進のための交流会事業の検討及び事業の中止について
第5回	10月19日	医療・介護、多職種、地域団体との連携推進のための交流会を研修会へ 講師決定
第6回	11月20日	医療・介護、多職種、地域団体との連携推進のための交流会事業の当日運営について
第7回	12月18日	医療・介護、多職種、地域団体との連携推進のための交流会事業内容検討 意見交換会内容検討
第8回	1月18日	研修会の運営検討 意見交換会アンケート確認
第9回	2月12日	研修会の運営シュミレーション 意見交換会運営方法
第10回	3月11日	意見交換会のシュミレーション 今年度まとめ